

令和5年度

中東遠看護専門学校組合会計等
歳入歳出決算審査意見書

中東遠看護専門学校組合監査委員



中 看 組 監 第 10 号
令 和 6 年 8 月 16 日

中東遠看護専門学校組合

管理者 袋井市長 大 場 規 之 様

中東遠看護専門学校組合

監 査 委 員 久 永 豊 彦

監 査 委 員 寺 田 守

令和5年度 中東遠看護専門学校組合会計等歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された令和5年度中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算及び附属書類並びに令和5年度中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

- 1 令和5年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書
- 2 令和5年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

ページ

第1 令和5年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の種類	4
2	審査の対象	4
3	審査の着眼点	4
4	審査の主な実施内容	4
5	審査の実施場所及び日程	4
6	審査の結果	4
7	決算の概要	5
(1)	歳 入	5
(2)	歳 出	6
8	実質収支に関する調書	6
9	財産に関する調書	6
10	基金運用状況調書	7

第2 令和5年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1	審査の種類	8
2	審査の対象	8
3	審査の着眼点	8
4	審査の主な実施内容	8
5	審査の実施場所及び日程	8
6	審査の結果	8
7	決算の概要	9
(1)	歳 入	9
(2)	歳 出	9
8	実質収支に関する調書	10
9	財産に関する調書	10
10	基金運用状況調書	10

第3 まとめ

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が一致しない場合及び合計額又は差額を調整したことがある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
 - 「0.0」 …… 該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
 - 「－」 …… 該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「△」 …… 対比又は比較等がマイナスとなったもの
 - 「皆増」 …… 前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」 …… 本年度に数値がなく全額減少したもの

第1 令和5年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和5年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和5年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市 監査室
- (2) 令和6年7月16日

6 審査の結果

審査に付された令和5年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳 入

(単位:千円、%)

区分 款	令和4年度 収入済額 (A)	令和5年度					増減額 (D)-(A)	前年度 対比 (D)/(A)
		予算現額 (B)	調定額 (C)	収入済額 (D)	執行率 (D)/(B)	構成比		
1 分 担 金 及 び 金 負 担 金	247,000	247,000	247,000	247,000	100.0	84.4	0	100.0
2 使 用 料 及 び 金 手 数 料	24,921	25,887	24,893	24,893	96.2	8.5	△ 28	99.9
3 財 産 収 入	1	3	1	1	40.6	0.1	0	100.0
4 繰 入 金	40,000	1,500	1,500	1,500	100.0	0.5	△ 38,500	3.8
5 繰 越 金	21,791	11,300	11,236	11,236	99.4	3.8	△ 10,555	51.6
6 諸 収 入	1,251	8,110	8,185	8,185	100.9	2.7	6,934	654.3
7 組 合 債	8,800	0	0	0	0.0	0.0	皆減	皆減
県 支 出 金	1,250	—	—	—	—	—	—	—
合 計	345,013	293,800	292,815	292,815	99.7	100.0	△ 52,198	84.9

歳入決算額は、予算現額293,800千円に対し、収入済額292,815千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、99.7%(前年度99.5%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると52,198千円(15.1%)の減少となり、構成比は、分担金及び負担金84.4%、使用料及び手数料8.5%、繰越金3.8%の順となっている。

市町別分担金調書

(単位:人、千円、床)

区分 市町名	人口割(40%)		病床数割(40%)		卒業生数割(20%)		合計
	人口	分担金	病床数	分担金	採用者数	分担金	
磐田市	167,538	35,351	500	29,620	52	18,347	83,318
掛川市	115,910	24,463	500	18,098	27.495	9,704	52,265
袋井市	88,615	18,703		11,522	45	6,178	43,507
			120	7,104			
御前崎市	30,833	6,501	167	9,890	12	4,234	20,625
菊川市	47,831	10,087	250	14,810	19	6,704	31,601
森 町	17,495	3,695	131	7,756	12	4,233	15,684
合 計	468,222	98,800	1,668	98,800	140	49,400	247,000

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和4年度 支出済額 (A)	令和5年度						増減額 (C)-(A)	前年度 対比 (C)/(A)
		予算現額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	不用額 (E)	執行率 (C)/(B)	構成比		
1 議会費	605	638	604	0	34	94.7	0.2	△ 1	99.8
2 総務費	25,326	13,216	13,110	0	106	99.2	4.7	△ 12,216	51.8
3 教育費	302,593	273,572	261,726	0	11,846	95.7	93.2	△ 40,867	86.5
4 公債費	5,254	5,374	5,305	0	69	98.7	1.9	51	101.0
5 予備費	0	1,000	0	0	1,000	0.0	0.0	0	—
合 計	333,777	293,800	280,745	0	13,055	95.6	100.0	△ 53,032	84.1

歳出決算額は、予算現額293,800千円に対し、支出済額280,745千円、不用額13,055千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、95.6%(前年度96.2%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると53,032千円(15.9%)の減少となり、構成比は、教育費93.2%、総務費4.7%の順となっている。

8 実質収支に関する調書

令和5年度決算においては、歳入総額292,815千円、歳出総額280,745千円、歳入歳出差引額12,070千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土 地 無 し

イ 建 物

(単位:㎡)

区 分	建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
校 舎	5,525.81	0	5,525.81
体 育 館	925.87	0	925.87
駐 輪 場	333.82	0	333.82
合 計	6,785.50	0	6,785.50

(2) 物 品(50万円以上)

(単位:台、式)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
車 両		4	0	4
事務、医療、教材器具		20	0	20
その他	グランドピアノ	1	0	1
	緞 帳	1	0	1
合 計		26	0	26

(3) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	73,156	2,585	75,742
職員退職手当基金	46,775	8,500	55,276
合 計	119,931	11,085	131,018

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	73,156	2,586	0	75,742	新規積立額 2,585 利子積立額 1 基金取崩額 0
職員退職手当基金	46,775	10,000	1,500	55,276	新規積立額 10,000 利子積立額 0 基金取崩額 1,500
合 計	119,931	12,586	1,500	131,018	新規積立額 12,585 利子積立額 1 基金取崩額 1,500

第2 令和5年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和5年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和5年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市 監査室
- (2) 令和6年7月16日

6 審査の結果

審査に付された令和5年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳 入

(単位:千円、%)

区分 款	令和4年度 収入済額 (A)	令和5年度					増減額 (D)-(A)	前年度 対比 (D)/(A)
		予算現額 (B)	調定額 (C)	収入済額 (D)	執行率 (D)/(B)	構成比		
1 分担金及び 負担金	43,560	55,620	55,620	55,620	100.0	77.0	12,060	127.7
2 財産収入	0	1	0	0	34.6	0.0	0	—
3 繰入金	0	0	0	0	0.0	0.0	0	—
4 繰越金	7,059	4,628	5,739	5,739	124.0	7.9	△ 1,320	81.3
5 諸収入	10,380	2,641	10,920	10,920	413.5	15.1	540	105.2
合 計	60,999	62,890	72,279	72,279	114.9	100.0	11,280	118.5

歳入決算額は、予算現額62,890千円に対し、収入済額72,279千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、114.9%(前年度105.7%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると11,280千円(18.5%)の増加となり、構成比は、分担金及び負担金77.0%、諸収入15.1%、繰越金7.9%の順となっている。

市町別負担金調書

(単位:人、千円)

	磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	森町	合 計	備 考
人数	27	14	9	3	0	2	55	平成29年度返還 免除決定者 2人 平成30年度返還 免除決定者 9人 令和元年度返還 免除決定者 44人
金額	27,540	14,517	9,243	2,160	0	2,160	55,620	平成29年度返還 免除分 1,980千円 平成30年度返還 免除分 9,720千円 平成元年度返還 免除分43,920千円

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和4年度 支出済額 (A)	令和5年度						増減額 (C)-(A)	前年度 対比 (C)/(A)
		予算現額 (B)	支出済額 (C)	翌年度 繰越額 (D)	不用額 (E)	執行率 (C)/(B)	構成比		
1 教育費	55,260	62,890	58,020	0	4,870	92.3	100.0	2,760	105.0
合 計	55,260	62,890	58,020	0	4,870	92.3	100.0	2,760	105.0

歳出決算額は、予算現額62,890千円に対し、支出済額58,020千円、不用額4,870千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、92.3%(前年度95.8%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると2,760千円(5.0%)の増加となった。

8 実質収支に関する調書

令和5年度決算においては、歳入総額72,279千円、歳出総額58,020千円、歳入歳出差引額14,259千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 債 権

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		貸付	清算		
奨学金貸付金	315,540	51,030	66,540	300,030	

(2) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
奨学基金	34,701	6,990	41,691

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
奨学基金	34,701	6,990	0	41,691	基金積立金 6,990
					利子積立額 0
					基金取崩額 0

第3 まとめ

中東遠看護専門学校組合は、中東遠地域における看護師の養成を目的として、看護師の資格取得に必要な知識及び技術を習得するため、平成5年4月に東海アクシス看護専門学校を開校し、令和5年度には創立30周年記念式典を開催した。

本年度の卒業生は59人(前年度57人)で、看護師国家試験の合格率は98.3%であった。

また、進路状況は、管内5病院に49人(83.1%)が就職している。

学生募集については、管内外の26高等学校等への訪問や進路ガイダンス等への参加、構成6市町の広報紙へ掲載するとともに学校のホームページ等を活用した情報発信を行い、入学試験の出願資格を見直すなど将来における地域医療の担い手となる優秀な学生確保に努めている。

施設管理については、校舎建築後30年を経過していることから、引き続き計画に基づく定期的な保全修繕に努めるとともに、地球温暖化対策の推進や学生のニーズに沿った学習環境の整備向上に努められたい。

近年の医療技術の進歩・発展や高度化、高齢社会の到来、新型コロナウイルスをはじめとする感染症への対応など、地域医療における看護師の必要性や期待が高まり、その資質や技術力が求められている。

このような情勢に対応できる看護師を育成するため、将来構想に基づいた必要な教員の確保、並びに質の高い教育の実現に努めるとともに、将来構想10か年の後期に入っており、また開校30年が経過し、中東遠地域における看護学校の存在意義等を鑑みられ、次期将来構想を視野に入れ、更なる運営に努められたい。